

令和5年度

今治市議会定例会(第2回)

令和5年2月22日

今 治 市

目 次

1	令和5年度当初予算編成の骨子	1
2	令和5年度当初予算の重点施策	2
3	令和5年3月定例会市議会提出予定案件（令和5年度当初分）	3
	〃 提案主要事業（令和5年度当初分）	7
4	会計別予算規模	31
5	一般会計款別予算額調	32
6	一般会計性質別年度比較	34
7	令和5年 第2回今治市議会定例会会議日程	35

令和5年度当初予算編成の骨子

1 提出予定案件	40件
(内訳)	
予算案	14件
条例案	18件
その他の議案	8件

2 予算の概要

令和5年度当初予算は、多様化する課題に的確に対応する事業の推進と、人口減少やポストコロナなど、時代の変容に対応するDX・GXの取組などに対し、変化を恐れずスピード感をもって果敢に挑戦する新規施策を積極的に盛り込んだ。

一般会計の予算規模は、前年度と比較して5億3,000万円、0.7%の増加、特別会計・企業会計を含めた全会計の予算規模は、5億900万円、0.4%の増加となっている。

歳入では、市税収入については前年度と比較して約5,000万円の増収を見込んでいるほか、地方消費税交付金について、個人消費が百貨店、スーパー、コンビニ等で堅調となってきていること、また、観光も緩やかに回復しつつあることなどから、前年度と比較して3億円の増加を見込む一方、地方交付税に関して、前年度、約13億4,000万円過大に交付を受けたことから、令和5年度の交付税額から同額を差し引き、前年度と比較して15億3,000万円の減少を見込んでいる。

歳出では、新型コロナウイルス感染拡大への備えを引き続き講じるとともに、令和7年1月に迎える合併20周年に向けた記念事業の準備を進めるほか、「手のひら市役所」「移動市役所」「書かない窓口」の導入により、市民にとって“便利でやさしい”市役所への変革を図る。

さらに、「今治市デジタル未来戦略」を基軸としたデジタル実装を進めるとともに、リスクリテラシー支援により、企業のDX推進を担うデジタル人材の育成と市民のITリテラシー向上を図り市内産業の人材確保に取り組むほか、ワーケーションとMICEの誘致、広域サイクルツーリズム圏域「グレーターしまなみ・えひめ」の形成など、観光による実需創出を促進する。

また、クリーンエネルギーの活用など、GX推進の機運醸成に向けた企業シンポジウムを開催するほか、ネウボラ拠点施設の遊び場サテライトとなる大型公園への乳幼児専用エリアの整備、医療費助成対象の拡大並びに給食等の食材高騰対応などにより、安心して子育てできる環境を拡充するとともに、防災面では、個々の実態に即した個別避難計画の作成や、地域特性に応じた広域避難訓練の実施により、誰一人取り残さないきめ細やかな防災対策を講じるなど、公約の実現に向けた各種施策を幅広く計上している。

条例案では、伯方支所の仮移転に伴う支所の位置の改正と、仮移転先となる伯方開発総合センターの改修に伴う使用料の区分変更、子ども医療費助成の対象者を18歳年度末までの者に拡大するほか、水道料金の改定などを提出している。

(予算規模)

	5年度	4年度	比較増減	増減率
一般会計	75,250,000千円	74,720,000千円	530,000千円	0.7%
特別会計	41,314,800千円	42,605,100千円	△1,290,300千円	△3.0%
企業会計	18,534,300千円	17,265,000千円	1,269,300千円	7.4%
合計	135,099,100千円	134,590,100千円	509,000千円	0.4%



市民が真ん中で駆ける今治 ~未来への新しい風を確かなものへ~

令和5年度当初予算の重点施策

◎新規施策
○準新規施策
☆拡充施策

R5当初予算 75,250,000千円

I ウィズコロナ対策と地域経済の立て直し

<感染拡大防止・セーフティネットの機能の強化>

- 1 新型コロナウイルスワクチン接種費 510,565千円
- ☆2 感染拡大への備え(感染予防に組み込む事業者支援等) 54,872千円
- <ウィズコロナ対策と地域経済の立て直し>
- ☆3 セーフティネット収入保険等加入促進事業 3,000千円
- ☆4 指定管理施設へのエネルギー価格高騰対応 (R5更新施設) 15,895千円

II 「市民が真ん中」のまちづくり

<新たな市役所への変革>

- 6 合併20周年記念事業のトータルプランニング 18,700千円
- ☆7 地方創生SDGsの推進 4,750千円
- 8 べんりな市役所推進(どこでも市役所・手のひら市役所) 30,074千円
- <市民サービス向上>
- ☆11 公共交通と新たな交通システムとの融合による地域交通活性化 523,349千円
- <市政への市民参画>
- ☆13 広聴機能の拡充(市民が真ん中審議会の設置) 2,361千円
- 14 民間活力を活かした伯方支所跡地の有効活用 <債務負担行為予算>

III デジタル化の加速・スマートシティ今治の推進

- 16 デジタル未来戦力に基づく戦略会議とコンソーシアムの設置 8,504千円
- ☆17 国家戦略特区推進費(オンデマンド型交通運行事業ほか) 33,074千円
- ☆18 マイナンバークードの取得促進に向けた取組 20,511千円
- 19 デジタル人材の育成に向けたリスキリング支援事業 10,700千円

IV 瀬戸内クロスポイント構想の実現

<産業と仕事支援>

- 20 若者人材ふるさと回帰支援事業 20,715千円
- 22 バリシップ2023開催支援 30,000千円
- <農林水産業の支援>
- 26 新規就農マッチング・サポート事業 1,700千円
- <i.imabari!のパワーアップ>
- ☆28 移住交流促進に向けた各種支援施策 115,890千円
- ☆29 i.imabari!ブランド推進事業(ライフコマースによるPR等) 29,247千円
- ☆30 観光振興事業(ワーケーション・MICE誘致・マルシェクーポン等) 78,300千円
- ☆31 サイクルシティ推進(しまなみ広域サイクルツーリズム圏域形成等) 255,680千円

V 島と海と陸をつなぐ魅力あるまちづくり

<新たなまちづくり・中心市街地の再開発>

- 38 魅力都市創生事業(中心市街地の魅力向上につながる取組等) 37,525千円
- ☆39 鈍川温泉地域の再生と持続可能な観光地づくりの促進 2,000千円
- 42 里山スタジアムにぎわい創出事業 3,000千円
- <ゼロエミッション社会への移行>
- 43 地域再生可能エネルギー推進事業 9,977千円
- ☆44 G X推進事業(LED化推進・未利用森林資源調達研究事業等) 82,846千円
- <文化・スポーツのまちづくり>
- 45 アートによる新しい文化の醸成事業 10,068千円
- 48 eスポーツによる魅力あるまちづくりの推進 4,614千円

VI ひとりひとりが輝く今治の創出

<子育て支援・今治版ネウボラの推進>

- 54 今治版ネウボラ地域連携強化事業 1,000千円
- 55 今治版ネウボラ拠点整備(基本計画・遊び場サテライト公園整備) 169,300千円
- 57 18歳(高校生世代)までの医療費無料化 47,600千円
- 60 給食費等の負担軽減による子育て支援(学校・保育所等) 97,800千円
- <学びの充実・教育大綱の推進>
- ☆62 子どもに寄り添うサポート体制の強化 182,015千円
- <多様な生き方の尊重>
- 69 共生社会推進事業(レディース会議・パートナーシップ宣誓) 1,396千円
- <健康・長寿・シニアの活躍支援>
- 70 ねんりんピック開催事業 44,096千円
- 74 インフルエンザ予防接種(受験生世代への支援等) 21,419千円
- <障がい者にやさしいまちづくり>
- 75 しまなみの子どもを育む交通費支援事業 1,450千円
- ☆78 障がい児保育促進事業(加配保育士に要する経費) 70,000千円

VII 防災・減災対策で災害に強いしまづくり

<避難行動要支援者個別避難計画作成業務>

- 80 避難行動要支援者個別避難計画作成業務 6,570千円
- 87 市民とふれあい消防フェスタの開催 1,000千円
- 88 いまばりAEDステーション、救急安心センター設置 840千円
- ☆91 広域防災連携事業(中山間地域・島しょ部地域へ拡充) 2,894千円

令和5年3月定例市議会提出予定案件 (令和5年度当初分)

予算 14 件

(単位：千円)

		予算額	前年度	対前年比
1	令和5年度 今治市一般会計予算	75,250,000	74,720,000	0.7%
2	“ 用地取得特別会計予算	1,000	1,000	0.0%
3	“ 墓園事業特別会計予算	49,900	47,600	4.8%
4	“ 船舶交通特別会計予算	242,600	237,700	2.1%
5	“ 港湾事業特別会計予算	692,000	1,071,000	△ 35.4%
6	“ 鉱泉供給事業特別会計予算	10,200	9,200	10.9%
7	“ 駐車場特別会計予算	23,100	5,600	312.5%
8	“ 国民健康保険特別会計予算	17,974,000	17,941,000	0.2%
9	“ 後期高齢者医療特別会計予算	2,749,000	2,790,000	△ 1.5%
10	“ 介護保険特別会計予算	19,573,000	19,453,000	0.6%
11	“ 水道事業会計予算	6,687,000	6,804,000	△ 1.7%
12	“ 簡易水道事業会計予算	397,500	189,000	110.3%
13	“ 工業用水道事業会計予算	343,800	335,000	2.6%
14	“ 下水道事業会計予算	11,106,000	9,937,000	11.8%
○	“ 小規模下水道特別会計予算	0	1,049,000	△ 100.0%
	合 計	135,099,100	134,590,100	0.4%

条例 18 件

- 1 今治市支所設置条例の一部を改正する条例制定について〔総務管財課〕
伯方支所の仮移転に伴い、支所の位置を改正しようとするもの
施行：規則で定める日

- 2 今治市建築関係手数料条例の一部を改正する条例制定について〔建築課〕
建築基準法等の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの
建築物の容積率の特例認定申請手数料の追加
低炭素建築物新築等計画認定申請手数料の変更 など
施行：令和5年4月1日

- 3 今治市開発総合センター条例の一部を改正する条例制定について〔生涯学習課〕
伯方開発総合センターの改修に伴い、使用料の区分から、大会議室等を削除しようとするもの
施行：規則で定める日

- 4 今治市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について〔保育幼稚園課〕
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの
施行：令和5年4月1日

- 5 今治市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について〔保育幼稚園課〕
家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの
施行：令和5年4月1日

- 6 今治市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について [こども未来課]
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの
施行：令和5年4月1日

- 7 今治市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例制定について [保険年金課]
医療費助成の対象者の範囲を拡大しようとするもの
助成対象となる子ども及び児童の定義を「15歳年度末までの者」から「18歳年度末までの者」に拡大
施行：令和5年8月1日

- 8 今治市養護老人ホーム条例の一部を改正する条例制定について [福祉政策課]
養護老人ホーム楠風園を廃止しようとするもの
施行：令和5年4月1日

- 9 今治市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例制定について [保険年金課]
医療費助成の申請者の範囲を拡大しようとするもの
受給資格者のうち、対象者本人が身体障害者手帳等を申請後に死亡し、今治市重度心身障害者医療費助成を申請することが出来なかった場合に、相続人又は保護者であった者がその対象者本人の医療費助成の申請ができるようにしようとするもの
施行：公布の日

- 10 今治市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について [保険年金課]
健康保険法施行令の改正に伴い、出産育児一時金の支給額を改定しようとするもの

	現行	改正後
出産育児一時金	408,000円	488,000円
※産科医療補償制度掛金	12,000円	12,000円
合計支給額	420,000円	500,000円

※産科医療補償制度：分娩に関連して発症した重度脳性麻痺の子どもと家族の経済的負担を補償する制度

施行：令和5年4月1日

- 11 今治市企業立地促進条例の一部を改正する条例制定について [産業振興課]
奨励金の交付要件等を緩和しようとするもの
(1) 企業立地奨励金
各年度における交付限度額を撤廃
カーボンニュートラル実現に資する企業の奨励金交付対象期間を2年間延長(3年→5年)
立地に伴う新規雇用従業員の要件を緩和(20人(中小企業5人)以上→10人(中小企業3人)以上)
(2) 賃貸借型企業立地奨励金、指定区域賃貸借型企業立地奨励金
立地に伴う新規雇用従業員の要件を緩和(5人以上→2人以上)
低炭素型事業促進奨励金等を廃止しようとするもの
施行：令和5年4月1日

- 12 今治市なみかた海の交流センター条例の一部を改正する条例制定について [産業振興課]
交流スペースの使用料を設定し、その他所要の改正をしようとするもの
施行：令和5年4月1日

- 13 今治市公園条例の一部を改正する条例制定について [公園緑地課]
（１）宮窪橋夢公園を設置しようとするもの
（２）桜井総合公園の球技場の夜間照明施設及びモノレールカーを廃止しようとするもの
施 行
（１）規則で定める日
（２）令和５年４月１日
- 14 今治市営住宅条例制定について [住宅管理課]
（１）今治市営住宅条例に今治市特定住宅条例、今治市特定公共賃貸住宅条例、今治市再開発住宅条例、今治市定住促進住宅条例及び今治市小集落改良住宅条例を統合するとともに、指定管理者制度を導入するため、規定を整理しようとするもの
（２）連帯保証人を必要とする入居手続を廃止しようとするもの
（３）徳重団地を廃止しようとするもの
施 行：令和５年10月１日
- 15 今治市港湾施設管理条例の一部を改正する条例制定について [港湾漁港課]
交流厚生用地使用料を設定しようとするもの
施 行：令和５年４月１日
- 16 今治市公共下水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例制定について [下水道業務課]
小規模下水道事業に地方公営企業法を適用しようとするもの
宮脇農業集落排水処理施設を廃止しようとするもの
・ 今治市公共下水道事業の設置等に関する条例
・ 今治市小規模下水道条例
・ 今治市特別会計条例
施 行：令和５年４月１日
- 17 今治市小規模下水道事業受益者分担に関する条例の一部を改正する条例制定について [下水道業務課]
宮脇負担区を廃止しようとするもの
施 行：令和５年４月１日
- 18 今治市給水条例の一部を改正する条例制定について [水道総務課]
（１）民法の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの
（２）水道料金を改定しようとするもの
施 行
（１）令和５年４月１日
（２）令和５年８月１日

その他の議案 8 件

- 1 財産の無償貸付について（今治市玉川龍岡活性化センター）〔農林水産課〕
今治市玉川龍岡活性化センターの管理運営にあたり、地域住民のふれあいと地域農業の振興を図るため、公募により選定した相手方に財産を無償で貸し付けしようとするもの
 - (1) 無償貸付をする財産
土地 2,430.12平方メートル（2筆）
所在 玉川町龍岡下乙18番1・乙17番2
地目 宅地
建物 特産品販売所等（物置等含む）
構造 木造 平家建
延床面積 260.23平方メートル
 - (2) 無償貸付の相手方 株式会社ありがとうサービス
 - (3) 無償貸付の目的 地域特産品の開発、製造及び販売することにより、地域住民のふれあいと地域農業の振興を図ることを目的とする
 - (4) 無償貸付の期間 令和5年4月1日から令和25年3月31日まで（20年間）
 - (5) 無償貸付の理由 民間事業者に無償で貸し付けることにより、地域特産品の販売機能等を維持した上で、民間ノウハウの活用及び長期的な視点に立った設備投資を実施することができ、利用者サービスの向上及び玉川地域の活性化に寄与しようとするもの

- 2 新たに生じた土地の確認について（大三島地区造船振興土地造成地）〔産業振興課〕
地方自治法第9条の5第1項によるもの
大三島町浦戸1528番から同1511番3までの地先公有水面埋立地
埋立面積 2,637.47㎡

- 3 字の区域の変更について（大三島地区造船振興土地造成地）〔産業振興課〕
地方自治法第260条第1項によるもの
大三島町浦戸1528番から同1511番3までの地先公有水面埋立地
埋立面積 2,637.47㎡

- 4 市営土地改良事業の施行について（旦地区）〔農業土木課〕
- 5 市営土地改良事業の施行について（宅間地区）〔農業土木課〕
土地改良法第96条の2第2項によるもの

- 6 市営土地改良事業の施行の変更について（関前大下地区）〔農業土木課〕
土地改良法第96条の3第1項によるもの
 - (1) 変更しようとする 県単独補助土地改良事業
土地改良事業の種類 （令和4年6月28日議決 議会第3回議案第68号）
 - (2) 工事施行地区 関前大下地区
 - (3) 施行年度 令和4年度 ⇒ 令和4年度～令和5年度
 - (4) 工種 かんがい排水
 - (5) 概算事業費 6,600,000円 ⇒ 8,600,000円
 - (6) 施行方法 請負施行

<参考>
変更理由 現場精査の結果、配水槽の損傷に伴い事業費の増額及び施行期間を延伸しようとするもの

- 7 船舶交通特別会計への繰入れについて（令和5年度）〔地域振興課〕

- 8 港湾事業特別会計への繰入れについて（令和5年度）〔港湾漁港課〕

令和5年3月定例市議会提案主要事業
(令和5年度当初予算分)

◎印は新規施策 ○印は準新規施策 ☆印は拡充施策

[一般会計]		75,250,000千円	(単位：千円)	
I ウィズコロナ対策と地域経済の立て直し (旧：新型コロナウイルス感染症対策の強化とエネルギー価格・物価高騰対応)		584,332千円	特定財源	
<感染拡大防止・セーフティネット機能の強化>				
○ 1	新型コロナウイルスワクチン接種費 [健康推進課] 追加接種 (1回分) 対象 初回接種 (2回目までの接種) を終えた5歳以上の者 (約123,500人)	510,565	国10/10	510,565
☆ 2	感染拡大への備え			
	(1) 重症化への備え	6,485	県10/10	5,866
	重症化リスクの高い方々に対する感染予防対策			
	ア 高齢者施設への検査費用支援・消毒液等購入費 [介護保険課・福祉政策課]			
	イ 障がい福祉施設への検査費用支援 [障がい福祉課]			
	ウ 市内福祉施設における検査キット備蓄 (約119,500個)			
	(2) 集団生活への備え	27,620	国2/3・1/2・1/3	12,663
	集団生活におけるクラスター防止対策			
	ア 保育施設における消耗品購入等支援 [こども未来課・ネウボラ政策課・保育幼稚園課]		県1/3	1,500
	イ 教育施設における消耗品購入 [教育大綱推進課・生涯学習課]			
	ウ 市内保育・教育施設における検査キット備蓄 (約15,500個)			
	(3) 不特定多数が集まる場面への備え	9,767	国10/10	20
	イベント、観光文化施設等における感染防止対策			
	ア 公共施設 [観光課・スポーツ振興課・文化振興課・公園緑地課]			
	イ イベント [福祉政策課・観光課・生涯学習課]			
	ウ 市庁舎、消防施設			
	エ 公共施設・その他イベント等における検査キット備蓄 (約550個)			
◎	(4) 感染予防に取り組む事業者等への支援 [健康推進課] 職場内感染による感染拡大を防ぐため、市内事業所に対し新型コロナウイルス抗原検査キットの配布を行うもの 実施期間 市長が定める期間 (市内の感染状況による) 積算内訳 @792円×約14,000人 (R4年度市内感染者数に占める労働力人口)	11,000		
<ウィズコロナ対策と地域経済の立て直し>				
3	セーフティネット加入促進事業 [農林水産課]			
	(1) 農業経営収入保険加入促進事業費	500		
	農業経営の安定のため、農業経営収入保険に新たに参加する農業者を支援するもの			
	対象 市内の農業者 (青色申告) で農業経営収入保険に新たに参加する者			
	助成額 保険料額の1/2 (認定農業者) または1/3 (認定農業者以外) 上限10万円			
◎	(2) 漁業経営セーフティネット加入促進事業費	2,500		
	漁業者の経営の安定のため、国の漁業経営セーフティネット構築事業に新たに参加する漁業者を支援するもの			
	対象 愛媛県漁業協同組合各支所の正組合員で漁業経営セーフティネットに新たに参加する者			
	助成額 令和5年度における加入積立金の1/2			

☆ 4	指定管理施設へのエネルギー価格高騰対応（R5更新施設）	15,895		
	指定管理更新に伴いエネルギー価格高騰による影響額を指定管理料に反映			
	(1) 観光施設 [観光課]			
	大三島海洋温浴館及び農村交流館			
	鈍川せせらぎ交流館			
	宮窪カレイ山展望公園			
	(2) 公園施設 [公園緑地課]			
	瓦のふるさと公園			
	(3) 社会教育施設 [生涯学習課]			
	図書館			
II 「市民が真ん中」のまちづくり		1,288,866千円		
<新たな市役所への変革>				
◎ 5	風通しの良い職場（市役所）づくり [人事課]	330		
	ハラスメント対応として、より相談しやすい環境を整備するため、既存の内部相談窓口に加え、専門家による外部相談窓口を設置するもの			
◎ 6	合併20周年記念事業費 [総務管財課]	18,700	基金繰入金	18,700
	合併20周年記念事業トータルプランニング委託 15,000千円			
	合併20周年記念事業の計画策定、広報戦略の企画、情報発信等を実施するもの			
7	地方創生SDGs推進事業費 [市民が真ん中課]	4,750		
☆	(1) SDGs普及啓発事業			
	SDGs普及啓発用ボードゲームの作成等を行うもの			
◎	(2) 未来を変えるSDGs事業			
	SDGsアンバサダー等による学生を対象とした講演会やワークショップを実施し、楽しく取り組みながらSDGsの認知から行動へつなげるもの			
◎	(3) サステナブル研究活動支援			
	SDGsを推進する研究会等の組織に対し、本市の地域課題解決に資する取組にかかる活動経費の一部を支援（プレゼン方式）			
	対象 分校を含む市内高校および市内高等教育機関（1校当たり100千円）			
8	ベリリな市役所推進事業			
◎	(1) 「ドコデモ市役所」導入事業 [市民が真ん中課・未来デジタル課]	15,074		
	スマートフォンから市役所の申請手続きが行える「手のひら市役所」、オンライン相談機能等を搭載した車両を活用した「移動市役所」など、行かなくても市役所とつながることができる環境整備を図るもの			
	ア 「手のひら市役所」の推進			
	オンライン申請システム導入費、本庁・支所間オンライン相談運営費			
	イ 「移動市役所」導入実証業務			
	オンライン相談やマイナンバーカード申請受付等の機能を搭載するマルチタスク車両を活用した移動型行政サービスの導入実証			
○	(2) 「書かない窓口」システム導入 [市民課]	15,000	国1/2	7,500
	転出・転入・転居についてペーパーレスで住民異動届を作成、基幹システムとのデータ連携により、その他の申請書等を打ち出すことが可能となり、複数の手続きが必要な市民の利便性向上につなげるもの			

9	プロジェクトチーム活動推進費 [市民が真ん中課]	3,500		
	プロジェクトチームの活動支援に係る予算			
	(1) プロジェクトチーム活動経費			
	視察等のPT活動にかかる経費(全PT分)			
◎	(2) 地方創生人材育成事業			
	課題解決をテーマとした学生等によるワークショップなどの活動経費			
10	ふるさと納税推進費 [i. i. imabari!推進課]	679,593		
	返礼品、ふるさと納税支援業務委託料など			
	ふるさと納税 R5年度歳入予算計上額 13億円			
<市民サービスの向上>				
11	公共交通と新たな交通システムの融合による地域交通活性化			
	(1) 地域公共交通の維持・確保 [地域振興課]			
	ア 生活交通バス路線維持・確保対策事業費	247,529	県	33,366
	市民の生活交通を確保する生活交通バス路線の運行を支援			
	イ さざなみ渡船事業費	14,164		
	津島-幸航路(吉海)の運航に係るもの			
	ウ 離島航路事業費	73,774	県1/2	36,584
	市内の離島(来島、小島、馬島、津島、鶴島)地域住民の唯一の生活交通手段となる国庫補助対象航路の指定を受けた民間離島航路の運航支援			
	エ 地方航路運航費	104,998		
	島しょ部地域住民の生活交通手段を維持確保するため、第3セクターが行う地方航路の運航支援			
	オ 市営せきぜん渡船関係業務	62,572		
	市営せきぜん渡船(岡村~今治航路)における財源不足に対する一般会計からの収支補填			
	(2) 新たな交通システムの導入			
	ア 乗合タクシー運行委託 [地域振興課]	7,312		
	路線バスに代わる新たな公共交通として乗合タクシーを運行するもの			
	朝倉地区(朝倉地域内・済生会病院方面)			
	吉海地区(田浦・棕名)			
◎	玉川地区(玉川地域内・近隣目的施設 R5.10.1~)			
◎	イ オンデマンド型交通運行事業 [市民が真ん中課]	13,000		
	島しょ部における公共交通の維持と交通弱者対策として、フルデマンド型の乗合送迎サービス「チョイソコ」を2台導入			
<市政への市民参画>				
12	広報広聴・情報発信の強化 [秘書広報課]	26,209		
	市政広報テレビ番組制作・放送			
	市政、観光、産業、イベント、スポーツなどの情報発信			
	民間放送:毎週2回(通常・再放送各1回 5分程度)			
	CATV:毎日3回(15分程度)			
13	広聴機能の充実	427		
	(1) 市民が真ん中推進事業費 [市民参画課]			
	市民が真ん中検討委員会の開催、市民参画の指針(ガイドライン)作成・検証など			
◎	(2) 市民が真ん中審議会(仮称)の設置 [市民が真ん中課]			
	R5策定予定の指針に基づき、大規模事業の決定過程において市民の声を反映させるための機関を設置するもの			

- ☆ (3) 市民が真ん中懇談会事業 [秘書広報課] 1,034
市民が真ん中の視点に立った市政運営を図るため、幅広く市民の声を聴く対話の機会を創出
- ◎ (4) こども「ハタラク」探検隊事業 [秘書広報課] 900
市長と語り触れ合うことで子どもたちが市政を身近に感じるとともに、地域の仕事を知ることで発見の機会を与え、未来について考える契機とする
内容 市長との懇談会、市役所見学、事業所見学等
人数 100名(今治市内の小学4～6年生)

◎ 14 伯方支所跡地活用事業費 [総務管財課・スポーツ振興課・生涯学習課]
伯方支所跡地を活用して、公民館及び体育館を整備するほか、民間活力を活かしたにぎわい拠点づくりを行うもの

事業費

支所(解体)	120,700千円
体育館(解体・整備)	379,300千円
公民館(解体・整備)	726,900千円

計1,226,900千円

財源

市債(過疎債)	1,070,200千円
---------	-------------

その他

地元寄附金(体育館建設にかかる市の実質負担額相当)	100,000千円
土地売却収入(概算)	160,000千円

<債務負担行為予算>1,226,900千円(R5年度-R7年度)

Ⅲ デジタル化の加速・スマートシティ今治の推進 132,389千円

- 15 情報ネットワーク事業費 [未来デジタル課]
 - ◎ 庁内PC環境の整備 59,600
MicrosoftOfficeのサポート切替に伴うパソコンの入れ替え
ノートパソコン・ディスプレイ配置、フリーアドレスを想定した環境整備
- 16 デジタル未来戦略推進事業 [未来デジタル課] 8,504
デジタル未来戦略(R4策定)に基づき「市民生活」「まちづくり」「行政」の3つの分野でDXを推進するもの
R5年度 デジタル戦略会議、デジタル未来コンソーシアムの設置
実施内容 ワークショップ、市民向けイベントの開催
- 17 国家戦略特区推進費 [市民が真ん中課・未来デジタル課]
 - ◎ (1) オンデマンド型交通運行事業 ※11再掲 13,000
 - ◎ (2) 「ドコモ市役所」導入事業 ※8再掲 15,074
 - ☆ (3) しまなみ近未来フェア 5,000
近未来技術関連の展示会等を実施するもの(空飛ぶクルマ関連イベント併設)

- 18 マイナンバーカード取得促進事業費 [市民課] 国10/10 20,511
 - ◎ (1) マイナンバーカードを作って里山スタジアムでFC今治を応援しよう 3,200
キャンペーン
マイナンバーカード申請時来庁方式、出張申請受付方式、庁舎外でのサポート方式の申請者に、里山スタジアムシーズンチケットを贈呈(抽選)
観戦ペアチケット 300組
 - (2) 郵便局マイナンバーカード申請支援費 4,487
市内郵便局5局でマイナンバーカード申請支援委託を実施

◎	(3) マイナンバーカード出張申請受付派遣委託 申請率の少ない地域や各支所の拠点に出向き出張申請受付を行うもの	4,422		
◎	(4) マイナンバーカード在宅申請支援業務 在宅申請について文書で通知後、希望者の自宅や近くの公共施設まで訪問し マイナンバーカードの申請支援を行うもの	8,402		
◎ 19	デジタル人材育成・リスキリング支援事業【産業振興課】 求職者や市内で働く方をデジタル人材へと育成するリスキリング支援 により、良質で安定的な雇用の創出・継続につなげるとともに、市内 企業のDX推進を担う人材の育成・確保を図るもの プログラミング技術等の習得支援、フォローアップなど	10,700	国1/2	5,350
IV 瀬戸内クロスポイント構想の実現 (経済の新しい成長とi.i.imabari!のパワーアップ)		817,494千円		
<産業と仕事支援>				
◎ 20	若者人材ふるさと回帰支援事業費【産業振興課】			
	(1) 合同企業説明会「バリターン・ミーティング」開催(年2回) 学生のUターン就職を促進し、市内企業の人材確保を支援	8,625	国1/2 諸収入	4,312 3,000
	(2) 企業紹介デジタルガイドブックの作成 市内企業の情報や魅力を発信(合同説明会、成人式で配布)	4,950	国1/2 諸収入	2,475 1,800
	(3) インターンシップを通じた学生による企業魅力発信事業 合同インターンシップを通じ、学生と企業の若手社員が連携して 企業紹介動画を制作	6,300	国1/2 諸収入	3,150 1,000
	(4) 奨学金返還支援制度導入企業等応援事業 愛媛県が実施する「中核産業人材確保のための奨学金返済支援制度」 に登録し、従業員の奨学金返還支援を行った企業とその従業員を支援し、 若年層を中心とした人材の確保と定着を促進するもの	840		
◎ 21	デジタル人材育成・リスキリング支援事業【産業振興課】 ※19再掲 求職者や市内で働く方をデジタル人材へと育成するリスキリング支援 により、良質で安定的な雇用の創出・継続につなげるとともに、市内 企業のDX推進を担う人材の育成・確保を図るもの	10,700	国1/2	5,350
◎ 22	バリシップ2023開催支援事業費【産業振興課】 期間 R5年5月25日(木)~27日(土) 会場 テクスポート今治、旧今治コンピュータカレッジ、フジグラン今治 サブイベント ・ 学生向けビジネスデー体験イベント ・ 職業別ワークショップを通じた海事教育セミナー ・ 船の見学会(船名:おりんぴあどリーむ せと) ・ 「バリシップ見学会×フネージョ★」イベント ・ 海洋教育イベント、海事産業×デジタルで未来を考えるセミナー	30,000		
☆ 23	スタートアップ創業支援事業費【産業振興課】 (1) スタートアップ創業支援事業費 産業構造の変革と新たな雇用創出の促進を図るため、市内で新たに事業を 開始する法人や個人事業主に対し必要となる経費の一部を支援 事業区分 ①高付加価値産業創出枠 ②ビジネスプランコンテスト実現支援枠 ③地域課題解決開業支援枠(※既存事業の継続) 補助率 1/2 ①②上限2,000千円 ③上限200千円	10,021	国1/2	5,010

◎印は新規施策 ○印は準新規施策 ☆印は拡充施策

◎	(2) スタートアップビジネスプランコンテスト開催 海産産業・タオル等の産業資源、しまなみ沿線の観光資源等を活用し アイデアを地域と共に発展させるビジネスプランを全国から募集 対象 3年以内に市内での事業化を目指す個人・事業者	3,000	国1/2	1,000
◎	(3) スタートアップ人材育成事業 委託概要 プログラミング技術、資金調達のノウハウ等の習得支援 研修プログラム修了後のフォローアップなど	1,900	国1/2	950

<農林水産業の支援>

24 農産物鳥獣被害対策費 [農林水産課]		97,556	県	1/2・定額
☆ (1) 有害鳥獣買上金 R3年度より捕獲活動期間を地域ごとに拡大中	46,000			24,105 県1/2・事業費×1/2・1/3 11,362
(2) 鳥獣被害防止総合対策費				手数料 27 財産収入 97
ア 鳥獣被害防止総合支援事業				
(ア) 有害捕獲推進 箱わな購入・貸出、わな猟技術研修、新規狩猟免許取得助成	2,000			
(イ) サル複合対策 小型箱わなによる捕獲推進、追い払い等	1,000			
(ウ) ICT等新技術の活用 遠隔操作機器導入・貸出や生息状況調査等	500			
(エ) ジビエ等の利用拡大の取組 人材育成、試食会の開催等	500			
イ 鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業 捕獲活動に要する経費の上乗せ支援	20,605			
(3) 農業生産被害対策費 野生鳥獣による農業生産被害を防止するための施設整備に対して助成 補助率 補助対象経費の1/2 (1世帯年1回限り) 対象(限度額) 電気柵・防鳥網(5万円)、防護柵(10万円)、複合柵・箱わな・囲いわな(15万円)	13,000			
☆ <拡充>防護柵等に防草シートを併設する場合に経費の1/2を補助 限度額:3万円(防護柵及び複合柵)または4万円(電気柵)				
25 地域農業振興費 [農林水産課]		10,522	県	2,521
◎ (1) 今治産農林水産物カタログ作成業務	1,364			
◎ (2) 荒廃農地再生利用事業費 荒廃農地の再生により優良な農地の確保と有効な活用を図るため、認定農業者 等が行う荒廃農地の再生利用等に要する経費に対し補助金を交付するもの 助成額 補助対象経費の1/2	1,000			
◎ (3) スマート農業推進事業費 現在の生産方式を抜本的に変革させ飛躍的に生産効率の高い果樹農業への転換 を図ることにより、次代を担う農業者を呼び込み最新のスマート農業の推進拠 点の確立と市域への横展開を図るもの	4,702			
◎ 26 新規就農マッチング・サポート事業 [農林水産課]		1,700		
(1) 短期就農体験事業 新規就農を促進するため、①チョコッと農業体験(半日~1日) ②短期就農体験(1週間程度)を実施する際の参加者の交通費を一部助成 助成額 ①2,500円×2×10人 ②15,000円×10人	200			
(2) 新規就農者農業用機械等整備支援事業 R4年度に開始した新規就農者育成総合対策のうち経営発展支援事業の助成要件 を満たさない農業用機械・施設を整備した認定新規就農者を支援するもの 助成額 事業費の2分の1以内(上限150千円)	1,500			

27 食と農のまちづくり推進費〔農林水産課〕

「地産地消の推進」「食育の推進」「有機農業の振興」の3つを柱として、様々な事業を展開。国の有機農業産地づくり推進事業を活用し、実施計画の策定により、R5年度末のオーガニックビレッジ宣言を目指すもの

◎	(1) 有機農業PR・食育動画制作委託料 有機農業を生産者から学ぶ動画を制作し、小中学生や市民の有機農業への理解と関心を高めることにより、消費の拡大及び食育の一環とするもの	240	県⑩定額	240
	(2) 有機農業推進費	8,020		
	ア JAS法にもとづく有機認証推進事業 認定手数料又は調査手数料の助成(手数料相当額、上限50)	100		
	イ 有機農業研修生講習費 有機農業就農研修生の受入農家への助成	1,920		
◎	ウ 有機農業就農サポート事業 有機農業で就農を希望する有機農業研修生が、市が認める先駆的有機農家等で研修を受ける期間中の支援を行うもの	6,000		
	(3) 地産地消推進事業費	12,600		
	ア 学校給食用減農薬米流通支援事業 今治産特別栽培米1俵当たりの搗精等にかかる経費と県学校給食会からの委託搗精料との差額	1,140		
	イ 学校給食用麦大豆生産振興事業(豆腐製造) 今治産大豆と外国産大豆の原料差額	240		
	ウ 学校給食用麦大豆生産振興事業(パン製造) 今治産小麦で製造したパンと外国産小麦との差額 今治産小麦の加工時必要となるグルテンの経費	4,056		
	エ 学校給食用地元水産物流通支援事業 今治市産真鯛と従来の外国産白身魚(メルルーサ等)との差額	4,300		
◎	オ 学校給食用地元ジビエ流通支援事業 イノシシ肉を活用したジビエ給食メニューの提供	281		
◎	カ 「オーガニック食材を使った給食」有機農産物等流通支援事業 オーガニックビレッジ宣言を見据えた試行的取組として一部有機野菜等との差額	313	県⑩定額	313
◎	キ 学校給食用地元農林畜産物等流通支援事業 今治市産農林畜産物及びその加工品における従来の市外産品との差額 国内産豚肉⇒今治市産豚肉 ポンジュース⇒今治市産柑橘ゼリー等	2,239		
	ク 学校農園等有機JAS取得推進事業 学校農園で有機JASの認定・調査を受ける際の手数料を助成	31		

<i. i. imabari!のパワーアップ>

28 移住交流推進事業費〔地域振興課・しまなみ振興課〕

☆	(1) おいで今治!魅力徹底分析・発信戦略 分析に基づくターゲット層を絞り込んだWeb広告・PRコンテンツの制作等	16,120	国 県	11,262 19,400
	(2) おいで今治!お試し移住滞在サポート事業費 多くの移住希望者が本市を訪れる機会を創出し、移住定住の促進による地域の活性化を目的に、移住希望者の現地活動に要する宿泊費の一部を助成 補助内容 1人当たり5,000円/日(上限6泊分・最大30,000円)	3,600		
	(3) 住もういまばり!移住者住宅取得事業費補助金 市外からの「若者人材」の確保と定着に向け、市外からの移住者に対し住宅の新築又は購入に要する経費を支援 補助内容 住宅の新築または購入費用 補助率等 1/10(上限30万円) 加算金 18歳以下1人につき10万円を加算(上限20万円) ※条件不利地域は上限40万円	11,900		

- ◎ (4) 住もういまばり! 住宅改修賃貸支援 6,600
 市内の空き家所有者へ補助することにより空き家の市場化を促進
 住宅の改修(居住に関する諸工事)
 対象事業費の1/2以内(上限100万円以内)
 家財道具の搬出等(入居又は住宅の改修に必要な家財の搬出や清掃等)
 対象事業費の1/2以内(上限10万円以内)
- (5) 移住者住宅改修支援事業費 46,400
 働き手世代等の移住・定着を促進し、人口減少抑制と集落機能の維持存続を
 図るため、県外からの移住者に対し住宅の改修等に要する経費を支援
 補助内容 住宅の改修・家財道具搬出
 補助率等 通常地域 2/3以内・上限200万円(子育て世帯400万円)
 条件不利地域 2/3以内・上限250万円(子育て世帯500万円)
- ◎ (6) 「もっと住みたいまちづくり」シンポジウム 1,450
 「住みたい田舎ベストランキング1位」を受け、取組を更に一歩進めるための
 記念セミナーを開催
- ☆ (7) 地方創生移住支援事業費補助金 3,000
 地域の重要な中小企業への就業や社会的起業をする移住者を国(県)・市が
 共同で支援するもの
 対象者 東京23区在住者・通勤者(5年以上の定住宣言)
 補助基準 「あのこの愛媛」登録の市内企業に就職・起業 100万円(単身60万円)
 本市に移住して社会的事業を起業 300万円(単身260万円※県補助金を含む)
 加算金 子育て世帯は対象となる子ども一人当たり100万円上乗せ

29 i. i. imabari!ブランド推進事業 [i. i. imabari!推進課]

- (1) 物産宣伝紹介事業費 18,464 国1/2 4,111
 今治産品の宣伝紹介、県内外での物産イベント等への参加によるPR
- (2) ブランド推進事業費
- ◎ ア i. i. imabari!キッチンカーPR事業 2,783 国1/2 1,391
 キッチンカーによる市内外でのi. i. imabari!キャンペーンの周知とイベント参加
 等を通じた今治料理や今治産品のPR
- ◎ イ i. i. imabari!デジタルツアー 4,000 国1/2 2,000
 ブランド戦略会議や付随するステークホルダーが一体となりライブコマース
 「デジタル今治ツアー」によるPRを展開
- ◎ ウ i. i. imabari! fair @来島海峡SA 1,000 国1/2 500
 今治ブランド戦略会議構成団体のコンテンツを一堂に会したフェアを開催
- ◎ エ 高校生を起用したPRCM及びイベント 3,000 国1/2 1,500
 ワクワクミリョクアイデア大作戦の1アイデアを具現化
 スポーツ、文化活動などに打ち込む高校生を対象にCM動画を制作し放送

30 観光振興事業費 [観光課]

- ☆ (1) 修学旅行宿泊誘致促進事業費 15,000
 対象 ①修学旅行客を受け入れ、独自のサービスを実施する市内宿泊事業者
 ②市内に宿泊し有料の観光施設や体験型メニューを利用する修学旅行の企画・
 手配を行う旅行代理店等
 助成額 児童生徒1人当たり1,500円 ※上限額を撤廃
- ◎ (2) ワークーション推進事業 8,000 国1/2 4,000
 新しい働き方と旅のスタイルの普及を見据え、本市へのワークーションの
 呼び込みPRと助成事業を実施することにより交流人口の拡大を図るもの
 助成対象 ワークーションを実施する今治市外を所在地とする企業等またはその従業員
 助成額 宿泊料金 1泊あたり5,000円
 追加補助 研修を実施する際の講師派遣費用補助(上限50,000円/企業)
 地域のイベントに参加する企業に補助(上限50,000円/企業)
 家族同伴で参加する社員のアクティビティ体験に補助(上限10,000円/家族)

◎	(3) MICE誘致促進事業 市内で開催される大会、会議、学会、展示会等の誘致を促進し、地域経済の活性化及び交流人口の拡大を図る 対象 事業主催者（50人泊以上を要件） 助成額 国内参加者5,000円/人 国外参加者10,000円/人 上限額 50万円（延べ100人泊まで） 100万円（延べ100人泊超）	2,000		
◎	(4) 地域伝統芸能交流推進業務 本市の姉妹都市である群馬県太田市の友好都市：青森県弘前市との交流事業 弘前ねぶた保存会を招致し市内郷土芸能との共演により誘客促進を図ろうとするもの	5,300		
	(5) 観光振興事業費補助金（今治地方観光協会） 今治地方観光協会の行う本市の観光振興事業を支援 ア 観光資源活用事業 観光ブランドの創出、観光イベントの助成、観光商品の企画開発・販売促進 イ 観光資源保全事業 観光地における環境及び良好な景観の保全 など ウ 観光宣伝紹介事業 観光宣伝媒体の製作及び管理、フィルムコミッションの推進 など エ 観光客誘致事業 観光客に対する接遇の向上、観光地への移動の円滑化 など	36,000		
◎	(6) 今治港周辺観光客誘致支援事業 せとうちみなとマルシェを拠点とした今治港周辺を組み込んだバスツアー等に助成を行い、更なる今治港周辺のにぎわい創出を図るもの 対象 旅行事業者 助成額 市外観光客1,000円/人	2,000		
○	(7) せとうちみなとマルシェ誘客促進事業 マルシェの開催に合わせ、プレミアム付クーポン券を発行し誘客促進を図り、まちなかへの人流による消費喚起と持続可能なイベントの発展につなげるもの 販売価格 1セット1,000円（500円券×3枚 プレミアム率50%） 発行総額 16,500千円（1,500円×11,000セット） 販売・利用期間 イベント開催日（R5年11月からR6年2月の開催日 計8回） 利用店舗 せとうちみなとマルシェ出店店舗（賛同店舗）	10,000		
31 サイクルシティ I M A B A R I のパワーアップ				
◎	(1) サイクルシティ推進協議会の発足〔観光課〕 官民一体で自転車の活用推進と安全安心な利用環境を整え、しまなみ海道を核とした地域の活性化により「サイクルシティ I M A B A R I」の推進を図る ア サイクルシティ推進（進化・深化・真価）事業 「愛媛サイクリングの日」と連動したサイクリングイベント運営 小・中学生対象の自転車教育プログラム 地域魅力発信サイクリングモデルコース策定 しまなみ海道サイクリング情報等発信 イ サイクルシティ推進（加速化・発展・検討）事業 シェアサイクルの普及促進、通行環境整備の提案・検討 など	7,600	国1/2	3,800
◎	(2) しまなみ広域サイクルツーリズム圏域形成協議会〔観光課〕 広域サイクルツーリズム圏域「グレーターしまなみ・えひめ」（GSE）を形成し「滞在型」観光への転換促進と実需の創出を図る（県市町連携事業）	4,437		
	(3) 糸山サイクリングターミナル造成工事〔観光課〕 しまなみサイクリングの拠点施設における駐車場拡張工事	38,000	市債	34,200
	(4) 自転車通行空間整備事業（道路橋りょう補修事業費）〔道路課〕 今治駅からしまなみ海道までの自転車通行空間整備 市道北宝来近見線道路改良工事	201,000	国5.5/10 市債	110,000 81,000
	(5) しまなみ海道自転車道利用促進費〔観光課〕 しまなみ海道自転車道の利用促進、利便性向上に要する経費	4,643		

32	しまなみ魅力化推進事業 [しまなみ振興課]			
◎	亀老山展望公園周辺整備 しまなみエリアの魅力向上による誘客促進を図るため、老朽化した施設の周辺整備と眺望のリフレッシュを一体的に実施するもの 駐車場・園路補修、給水設備、サイン設計・設置、樹木等伐採 など	47,500	県1/2 市債	14,650 27,800
<農林漁業施設の整備>				
33	水産業共同利用施設設置事業費 [農林水産課]	9,403	市債	6,100
	共同利用施設の設置補助 (1/2 以内)			
○	(1) 県漁協今治支所 漁船漁具保全施設設置	1,325		
○	(2) 県漁協今治支所 共同作業保管施設設置	510		
○	(3) 県漁協小部支所 共同作業保管施設設置	1,397		
○	(4) 県漁協志津見支所 漁船用補給施設設置	1,260		
○	(5) 県漁協宮窪支所 共同加工施設設置	3,541		
○	(6) 県漁協大三島支所 漁船用補給施設設置	660		
○	(7) 県漁協関前支所 漁船用補給施設設置	452		
○	(8) 県漁協関前支所 共同集出荷施設設置	258		
◎	34 増殖場整備事業費 [農林水産課]	62,600	県◎6/10 市債 分担金	36,000 23,100 1,200
	藻場造成により稚魚の保護並びに水質浄化を行い水産資源の維持増殖を図る 大浜地区・宮窪地区			
◎	35 水産業強化支援事業費 [農林水産課]	11,900	県◎4/10 市債	6,800 5,100
	愛媛県漁業協同組合宮窪支所が実施する漁船保全修理施設整備への支援 漁船の大型化に対応した船台整備 4基			
V 島と海と陸をつなぐ魅力あるまちづくり		217,148千円		
<地域コミュニティの活性化>				
36	地域振興総合事業 [地域振興課・しまなみ住民課・しまなみ振興課]			
	(1) 後継者育成	1,804		
	自治会等の地域団体と協働し地域課題の解決に取り組むワークショップ等を開催 地域団体後継者育成事業・いまばり地域共創塾			
	(2) 魅力創出	5,476		
◎	しまなみ地域の3島間の異業種間交流を図りその後の発展を支援			
◎	SNS画像投稿により日の出、日の入り時間の魅力を発信 支所地域における体験型観光プログラムの磨き上げ			
37	地域活性化推進事業費 [地域振興課・しまなみ振興課]			
	支所地域における事業創出支援事業	10,300	寄附金	10,000
	クラウドファンディング型ふるさと納税制度を活用し、支所地域で起業や事業拡大に取り組む事業者等を支援するもの フォローアップおよび寄付者への報告として、実施後の事業の様子を市公式YouTubeチャンネル等で発信 補助額 寄附金額の6割(3割は返礼品、1割は手数料に充当)			

<新たなまちづくり・中心市街地の再開発>

◎ 38	魅力都市創生事業〔市民が真ん中課〕		
	(1) 中心市街地まちづくり構想実現化方策検討業務	30,000	
	市役所本庁舎等の公共施設の再編・再配置、施設跡地の活用案を検討し、具体化方策を示すシビックゾーン再整備基本計画の策定を行うとともに、まちなかの回遊性向上を図る道路空間の在り方について企画検討を行うもの		
	(2) アーティスト・イン・レジデンス事業	3,400	
	アーティストが地域に一定期間滞在し、地域との交流を交え空き店舗等の資源を活用し作品制作を行うことで、空き物件活用、移住促進、コンテンツの創出、観光資源化、芸術振興等をもたらすもの（東京藝術大学との連携）		
	(3) 公共空間等における滞在空間創出事業	4,125	
	使われていない公共空間へ多様な人材や関係人口を呼び込み、新たなコミュニティの創出、中心市街地の魅力向上につなげようとするもの		
☆ 39	鈍川温泉“ゆ”ノベーション推進事業〔観光課〕	2,000	
	「地域観光の再生」に地域一体で取り組む団体を支援することにより、地域単位での観光客の回復と魅力ある持続可能な観光地づくりを促進		
	R5. 3月 中長期的に取り組むための玉川地域のランドデザイン策定（R4. 9月補正）		
	4月 グランドデザインを活用した玉川鈍川地区の活性化事業、認知度向上のための情報発信強化に向けた取組		
◎ 40	コンパクトなまちづくり推進計画策定事業（立地適正化計画）〔都市政策課〕	14,000	国1/2 7,000
	持続可能なまちづくりに向け、行政・市民・民間事業者が一体となったコンパクトなまちづくりの促進を図るため「立地適正化計画」を策定し、高齢者や子育て世代が安心できる健康で快適な生活環境の実現を図るもの		
41	しまなみ海道の利用促進と通行料負担軽減		
	(1) 利用促進策		
	ア しまなみ海道利用促進に向けた調査検討事業費〔道路課〕	100	
	しまなみ海道の通行料収入増、しまなみ圏域の更なる発展につながる利用促進策の検討など関係機関との調整を実施		
	R3 しまなみ海道利用状況等分析、関係団体との協議にかかる旅費		
	R5 関係団体との協議にかかる旅費		
	イ しまなみ海道自転車道の利用促進〔観光課〕	1,357	
	しまなみ海道サイクリングロードの利用環境の向上、ブランド力強化に向け利用者の利便性向上に資する取組を行うもの（H26より実施）		
	R5 サイクリングイベント出展、外国人対象のサイクリング体験会		
	(2) 通行料実質無料化に向けた方策		
	ア しまなみ海道通行料実質無料化に向けた調査検討事業費	900	
	〔しまなみ住民課・道路課〕		
	生活道としての通行料金負担軽減にかかる調査・検討を行うもの		
	R3 タウンミーティング開催、関係機関との協議		
	R4 生活道としてのしまなみ海道の交通動向分析（ETCカード番号）		
	「しまなみ暮らし」アンケート調査（燃料クーポン券事業）		
	R5 生活道としての通行料金負担軽減にかかる調査・検討旅費		
	イ しまなみ子どもを育む交通費支援事業費		
	〔障がい福祉課・こども未来課・ネウボラ政策課〕		
	(ア) 妊産婦の健康診査等の利用にかかる交通費助成	6,000	
	島しょ部に居住する妊産婦・乳児の健診受診に加え、産婦健診、産後ケア事業の利用のほか、小学生以下の休日・夜間の受診、妊娠期から産後1か月までの母子の受診、不妊症・不育症における受診、市で実施する母子保健事業利用にかかる交通費の一部を助成		
	R2～妊婦検診・乳児検診		
	☆ R3～産婦検診・産後ケア・小児救急（休日・夜間）		
	☆ R4～母子保健事業（パパママ学級・こども療育相談・離乳食講習等）		

	(イ) 子育て世帯に対する交通費助成 高校生までの子どもがいる世帯に対し、島しょ部間及び市内陸地部までの移動にかかる交通費の1/2(上限1万円)を助成 ※R4より	9,000		
◎	(ウ) 子育て世帯に対する交通費助成(障がい児支援) 島しょ部から障がい児通所支援事業所に通う児童のうち、既存の有料道路の障がい者割引制度の対象とならない方に対して、しまなみ海道通行料の一部を助成するもの 助成額 しまなみ海道通行料金のうち半額相当分	1,450		
◎	(エ) ファミリー・サポート・センター島しょ部会員講習支援事業 ファミリーサポートセンターの提供会員に必要な講習を島しょ部の会員が受講する際のしまなみ海道通行料の一部を助成	100		
◎ 42	里山スタジアムにぎわい創出事業【スポーツ振興課】 里山スタジアムに365日のにぎわいを創出するため「FC今治」「イオンモール今治新都市」「今治市」の3者を中心に、市民団体等を巻き込んだ「里山スタジアムエリアにぎわい創出グループ(仮称)」を創設し各種事業を実施するもの ホーム戦応援喚起事業、eスポーツ普及啓発事業 など	3,000		
<ゼロエミッション社会への移行>				
◎ 43	地域再生可能エネルギー推進事業費【環境政策課】 再生可能エネルギーの導入による公共施設でのエネルギーの地産地消化 (1) 第三者所有型太陽光発電設備導入事業(PPAモデル) 長期間設置可能な公共施設への太陽光発電設備の導入を民間事業者が行うもの 設置箇所 5か所程度 (2) 公共施設への太陽光発電設備設置基本調査業務(3/4補助) PPAモデル導入と並行し、自営による公共施設等への太陽光発電設備設置を検討するため、耐荷重等詳細な調査を行い設置可能な施設について基本設計を行うもの 基本調査 10か所程度 基本設計 5か所(予定)	9,977	諸収入	7,400
44	G X (グリーントランスフォーメーション) 推進事業 温室効果ガスの排出を削減することを目的に、クリーンエネルギーを活用する社会構造への転換を促進するもの			
◎	(1) G X 推進スタートアップシンポジウム【環境政策課】	2,000		
☆	(2) 新エネルギー等関連設備設置支援【環境政策課】 燃料電池、蓄電池及びZEHの整備費に対し助成するもの	25,500	県1/2・1/3	9,935
◎	(3) 今治ブルークリーンプロジェクト (日本財団 海と日本プロジェクト事業)【環境政策課】 事業主体: 今治ブルークリーンプロジェクト実行委員会 事業内容 海洋環境問題等について小中学生と保護者対象の見学・研修などを実施	740		
◎	(4) 未利用森林資源調達研究事業費【農林水産課】 未利用森林資源の活用に向けた木材調達についての協議検討	400		
	(5) LED化推進事業 ア 道路照明灯まるごとLED化事業業務委託費【用地管理課】 <債務負担行為上限額>280,000千円(R4-R14年度)	28,000		
◎	イ 学校施設LED化事業調査業務委託【教育大綱推進課】 サウンディング調査等業務委託(小学校23校 中学校12校)	4,950		
☆	ウ 防犯灯設置費等補助金【しまなみ住民課・市民参画課】 電気料金の負担軽減および脱炭素化を推進するためLED防犯灯の新設・交換を支援するもの 約1万灯を10年間で更新(補助上限額 21,000円)	21,256	市債 基金繰入金	5,100 16,156

<文化・スポーツのまちづくり>

45 アートによる新しい文化の醸成事業			
◎	(1) ふるさとゆかりの偉人マンガの製作と活用事業 [文化振興課] 故郷に縁のある偉人(丹下健三)に関するマンガを地域住民と協働で制作し、小中学生へ配布活用することにより故郷への興味関心の向上等に繋げる	3,000	諸収入 3,000
◎	(2) アートプロジェクト策定事業 [文化振興課] 東京藝術大学の卒業生や修了生が本市を現状分析、ポテンシャル調査し、洗い出した課題について連携し解決していくための実行計画を策定 R5 実行計画策定、東京藝大との連携協定締結、アーティスト・イン・レジデンス事業 R6-8 アートコンテンツイベントとクリエイター育成の両輪で事業実施(予定)	3,668	
◎	(3) アーティスト・イン・レジデンス事業 [市民が真ん中課] ※38再掲 アーティストが地域に一定期間滞在し、地域との交流を交え空き店舗等の資源を活用し作品制作を行うことで、空き物件活用、移住促進、コンテンツの創出、観光資源化、芸術振興等をもたらすもの(東京藝術大学との連携)	3,400	
46 しまなみアートミュージアム魅力発信事業費 [文化振興課]			
	しまなみ海道沿線のミュージアム7館を点から線へとつなげ、人々が回遊するアートの島を目指し誘客促進と課題解決を図るとともに、村上海賊VRとPRキャラクターのコンテンツ価値の最大化により新たな人流を創ろうとするもの	11,631	国1/2 4,624
	(1) しまなみアートミュージアム回遊 デジタルスタンプラリー、しまなみアートミュージアムFAMツアー		
	(2) VR・PRキャラクター価値の最大化 村上海賊戦国時代体験VR、クリエイター支援		
◎ 47 企業版ふるさと納税を活用したスポーツ振興 [スポーツ振興課]			
	(1) スポーツ備品購入費支援 対象者 今治市スポーツ協会所属団体 対象事業 市内のスポーツ用品店等で購入したスポーツ備品 1件10万円以上 補助金額 対象経費の1/2(上限50万円)	5,000	基金繰入金 5,000
	(2) スポーツ指導者育成支援 対象者 職業スポーツ従事者を除く市民 対象事業 (公財)日本スポーツ協会等が認定する資格取得にかかる経費 など 補助金額 対象経費の1/2(上限5万円)		
◎ 48 eスポーツによる新たな魅力あるまちづくりの推進			
	(1) eスポーツ普及促進事業 [スポーツ振興課] 幅広い年齢層が同時に競技可能なeスポーツ大会の開催により、魅力あるまちづくりの推進、新しい交流を生み出そうとするもの	3,000	
	(2) eスポーツ生きがい健康づくり事業 [福祉政策課] 年齢や障がいの有無に関わらず誰もがチャレンジできる「eスポーツ」に気軽に触れられる(知る・観る)機会を創出することで、身近な場所での体験を通してフレイル予防や健康促進につなげようとするもの	1,614	

VI ひとりひとりが輝く今治の創出 1,303,142千円

＜子育て支援・今治版ネウボラの推進＞

◎ 49	こどもの発達サポート事業費 [ネウボラ政策課] 発達に不安を抱える子とその家族を支える仕組みづくりを確立しようとするもの ・ 早期アセスメント支援システム『ここあぼ』を活用し、学習または行動、社会性における困難からつまづくことの多い子どもたちを、就学前に適切に把握しフォローが行える体制を整える ・ 子の育てにくさに対する疑問や不安を打ち明けられず抱え込んでしまう親に対し、同じ目線で寄り添い情報提供してくれる、ペアレントメンターによる支援を行う	3,015	国1/2 県1/4	103 51
50	結婚・妊娠・出産・育児切れ目のない支援事業 [障がい福祉課・こども未来課・ネウボラ政策課]	26,050	県1/2	750
○	(1) 不妊治療の支援 R4年4月から保険適用となった特定不妊治療と一般不妊治療費の自己負担分を助成			
☆	(2) 不育治療の支援 不育症に対する検査及び治療費（保険外診療）の一部助成 ＜拡充＞ 同（保険適用）の自己負担分を助成			
	(3) 妊産婦の健康診査等の利用にかかる交通費支援 ※41再掲			
	(4) 子育て世帯に対する交通費助成 ※41再掲			
◎	(5) 子育て世帯に対する交通費助成（障がい児支援） ※41再掲			
◎	(6) ファミリー・サポート・センター島しょ部会員講習支援事業 ※41再掲			
☆ 51	こどもが真ん中フェスタ運営事業費 [こども未来課] 子育て世帯および高校生までのこどもをターゲットに、遊びあり、学びあり、相談の場があり、こどもを真ん中にみんなが笑顔になるイベントを開催 日程 秋頃を予定 「こどもが真ん中petitフェスタ」を数回 開催予定	4,000	県1/2	2,000
○ 52	こどもが真ん中応援券事業費 [こども未来課] 対象者 R5年4月1日からR6年3月31日までの間に出生した本市に住民登録がある子ども（第1子）の保護者 交付額 対象児童1人当たり5万円分（商品券）	17,847	県1/2	3,000
53	こどもの居場所づくり事業 [こども未来課] 地域でこどもの居場所づくりに取り組む団体を支援するもの 対象 子ども食堂の開設・運営する団体 補助額 対象経費の2/3（上限10万円）	1,500		
◎ 54	今治版ネウボラ地域連携強化事業 保育士等養成機関との連携による地域連携事業			
	(1) 地域連携事業の推進・充実 [ネウボラ政策課] 子育ての楽しさの理解を深める子育て世代向けの講演・講座の実施 受講対象：子育て世代（保護者）	500		
	(2) 地域の子育て関係者の連携強化 [保育幼稚園課] 市内保育士等のスキルアップのための研修、子育て関係者の連携強化 受講対象：市内保育士、保育教諭等	500		
	(1) (2) を連携事業として6回開催			

◎ 55	今治版ネウボラ拠点整備			
	(1) 今治版ネウボラ拠点施設整備検討事業 [ネウボラ政策課] 今治版ネウボラ拠点施設整備に伴う基本計画策定業務等	33,000	国	7,500
	(2) 公園整備計画の策定 [公園緑地課] 乳幼児から高齢者まで幅広いニーズを踏まえた特色ある公園整備計画を策定	5,400		
	(3) 遊び場サテライト公園整備 [公園緑地課・環境施設課] 町谷団地跡地を地域の賑わい広場として整備しようとするもの 町谷キッズパーク(仮)建設予定地造成工事 95,900 既存の公園に乳幼児専用の安全な利用空間を整備し、ネウボラ拠点施設の 遊び場サテライトとして全世代が子育てに寄り添える環境づくりを行うもの 大型公園におけるベビーエリアの整備 5か所 35,000	130,900	市債	124,300
○ 56	児童クラブ活動費 [こども未来課]			
	児童クラブ体験プログラム活動 2,220 子どもたちがクラブでの活動の時間をより楽しく有意義に過ごせるよう、 普段行えない体験や学びを提供するプログラムを実施するもの 県1/3 740		国1/3	740
◎ 57	18歳(高校生世代)までの医療費無料化 [保険年金課]	47,600		
	子育て世帯の負担を軽減し、より一層安心して子育てができる環境づくりに 向け、医療費助成の対象を15歳年度末から18歳年度末までに拡大するもの (1) 高校生世代入院医療扶助費 5,000 (2) 高校生世代歯科通院医療扶助費 6,600 (3) 高校生世代通院医療扶助費 36,000			
58	子ども家庭総合支援拠点事業費 [ネウボラ政策課]	18,937	国10/10・1/2・1/3・2/3	
	子ども家庭総合支援拠点の設置(R4年4月～) ・虐待防止事業(児童虐待の未然防止、子ども家庭支援員の配置など) 6,279 ・婦人相談・母子父子自立支援相談事業(婦人相談、ひとり親支援など) 県1/3 306 婦人相談員2名、母子・父子自立相談員1名を配置 ・ヤングケアラーの実態把握、コーディネーターによる相談・支援 ・不登校児童等への支援など			
☆	・小・中学校との連携強化 市内の小・中学校にネウボラ政策課から職員を派遣し、教職員に対し 研修を行うことにより児童虐待についての知識やスキルを向上させる			
◎ 59	医療的ケア児保育支援事業費 [保育幼稚園課]	5,000		
	医療的ケア児の受入のため、看護師等の配置等を行う市内保育事業所 に対し補助を行うもの 訪問看護対応:(基準額)時間単価8,000円×12時間×52週			
60	給食費等の負担軽減による子育て支援			
○	(1) 保育所給食等材料費高騰対応事業費 [保育幼稚園課] 保育所給食等の材料費高騰に要する費用に対する賄材料費及び補助	45,100		
○	(2) 学校給食材料費高騰対応事業費 [学校給食課] 学校給食の材料費高騰に要する費用に対する補助	52,700		
61	母子保健事業費 [健康推進課・ネウボラ政策課]			
◎	(1) 多胎妊婦の妊婦健康診査支援事業 250 多胎妊婦の健康診査にかかる経済的負担を軽減しようとするもの 国1/2 125 @5,000円×5回×10人(健康診査:単体妊婦14回・多胎妊婦19回)			
☆	(2) 妊婦歯科健康診査費 200 市民である妊婦が里帰りなどで市外の歯科健診を受けた際の費用を助成			

<学びの充実・教育大綱の推進>

62 子どもに寄り添う各種のサポート			
(1) 不登校児童生徒への支援			
☆	ア 愛と心をつなぐ不登校対策事業 [学校教育課] 校内サポートルームの取組を拡大し、中学校全校、小学校2校に支援員を配置し不登校児童生徒等の学校(学級)復帰を支援するもの	28,529	
☆	イ サポートルーム等の環境整備 [教育大綱推進課] 空調設備賃借(小学校15室、中学校12室) 電子黒板整備(16台)	16,341	
◎	ウ フリースクール運営支援 [学校教育課] フリースクールの運営を支援するため、対象団体に対して補助 対象団体 愛媛県よりフリースクールとして選定を受けている市内の団体で、R5年度愛媛県フリースクール連携推進事業補助金交付申請を行う者 補助金額 愛媛県のフリースクール連携推進事業補助金交付決定額の1/2または10万円のうち低い額	200	
☆	(2) 特別支援学級のサポート体制強化 [学校教育課] 特別支援教育の充実を図るため、障がいのある児童生徒が安心・安全な学校生活を送るために必要な支援を行う学校生活支援員を配置	118,008	
	(3) 子ども家庭総合支援拠点事業費 [ネウボラ政策課] ※58再掲	18,937	国10/10・1/2・1/3・2/3
☆	・ 虐待防止事業(児童虐待の未然防止、子ども家庭支援員の配置など)		6,279
☆	・ 婦人相談・母子父子自立支援相談事業(婦人相談、ひとり親支援など)		県1/3 306
☆	・ ヤングケアラーの実態把握、コーディネーターによる相談・支援		
☆	・ 不登校児童等への支援など		
☆	・ 小・中学校との連携強化		
63 島しょ部地域における教育環境の維持・向上			
(1) 教育振興費 [教育大綱推進課]			
	ア 島しょ部高校生徒の部活動に要する経費	1,338	
	今治北大三島分校 @ 6,000円/年×97人		
	今治西伯方分校 @ 6,000円/年×126人		
	イ 島外から通学する生徒の交通費(定期代)に対する補助	10,560	
	今治北大三島分校 @10,000円(上限)/月×12月×34人		
	今治西伯方分校 @10,000円(上限)/月×12月×54人		
	ウ 島外居住の生徒が島内に下宿するのに必要な家賃の補助	7,200	
	今治北大三島分校 @10,000円(上限)/月×12月×16人		
	今治西伯方分校 @10,000円(上限)/月×12月×40人		
☆	(2) 図書館資料貸出窓口の拡充 [生涯学習課] 図書館システム(島しょ部支所・公民館図書室等) 島しょ部支所・公民館図書室等に端末増設し図書館窓口を開設することにより、移動図書館(2週に1度)によらない貸出等を可能とするもの 対象地域:吉海、宮窪、伯方、上浦、関前	6,088	
64 学力向上対策 [教育大綱推進課・学校教育課]			
☆	(1) 学力水準向上に向けた各校のサポート体制強化 学力水準向上を図るため、各校に配置する学習アシスタントを増員	62,613	
☆	(2) 学習支援・ドリルソフト導入事業 学習支援・ドリルソフトを導入し基礎学力の向上や授業内容の理解を深める	29,370	

☆	(3) 指導者用・学習者用デジタル教科書 指導者用デジタル教科書の導入教科を拡充 学習者用デジタル教科書普及促進事業（文部科学省）で対象外となる学校分の使用料を負担	18,420		
☆	(4) 教育のICT化に向けたICT支援員配置（小・中学校） 学習者用タブレット端末や電子黒板等ICT機器を活用した授業が円滑に進むよう、教員・児童生徒のICT活用のスキルアップ及び学力向上を目的にICT支援員を増員配置するもの	45,425		
☆	(5) 放課後学習チャレンジ事業 放課後の時間を有効活用し、課外活動の一環として児童の基礎学力の向上に向けた取組を拡充 継続5校（別宮小、乃万小、朝倉小、吉海小、岡村小） 新規5校（常盤小、大西小、大三島小、その他2校）	1,250		
65 課題解決・課題探求型学習の推進				
◎	(1) 未来を創るキャリアスキルプロジェクト（ふるさとキャリア教育推進事業） [学校教育課]			
	ア ふるさと魅力体験プログラム（バス借上、受講料） 小学6年生を対象にふるさとキャリア教育のカリキュラムで学んだテーマを取り入れた本市の魅力ある場所や地域の人々を巡り、今治を体感・体験するプログラムを実施	4,450		
	イ ジョブチャレ・キャリアサポート・プログラム（バス借上） 島しょ部の中学校3校をモデル校とし、5日間の職場体験学習の内2日間を校区から離れた市中心部にある様々な業種の企業・事業所の斡旋、移動をサポートすることで生徒に多様な職種の職場体験をする機会を提供する	1,200		
	(2) 国際人育成事業費補助金 [教育大綱推進課] 中学生を海外（オーストラリア）に派遣し、国際化と国際理解教育に対応できる人材の育成と本市の国際教育の推進を図る	9,380	基金繰入金	9,380
◎	(3) こども「ハタラク」探検隊事業 [秘書広報課] ※13再掲 内容 市長との懇談会、市役所見学、事業所見学等 人数 100名（今治市内の小学4～6年生）	900		
◎	66 部活動の地域移行 [学校教育課] 部活動指導員の配置（3人） 平日等の地域移行を見据え配置し、同時に教員の負担軽減を図るもの 休日の地域移行検証用施設使用料・ジャンボタクシー使用料 休日の地域移行を見据え、モデル種目やモデル地域を指定して検証を図るもの	4,109	県②2/3	672
67 学校施設の整備・充実 [教育大綱推進課]				
◎	(1) 中学校バリアフリー化に伴う実施設計 エレベーター設置（桜井中・西中）	12,650		
◎	(2) 学校施設LED化事業調査業務委託 ※44再掲 サウンディング調査等業務委託（小学校23校 中学校12校）	4,950		
◎	(3) 特別教室空調設備設置工事 理科室（小学校30教室、中学校24教室）、音楽室（小学校31教室、中学校17教室） <債務負担行為予算>372,000千円（R5年度～R6年度）	248,000	国1/3 市債	40,905 196,700
◎	(4) 冷風扇、スポットクーラー導入 屋内運動場	25,000	基金繰入金	25,000

68 日本一おいしい学校給食

- | | | |
|-----|---|--------|
| (1) | 日本一おいしい給食事業費 [学校給食課]
地元食材を使用した日本一おいしい学校給食のメニュー開発
ア 新メニュー開発
学校との連携・協働により、新たなメニューを開発し学校給食として提供
一般公募により主食・主菜・副菜・汁物の4部門でコンテストによるメニュー開発
イ 食育の実施
小学生による地元農作物の作付・収穫体験やその成長過程、メニュー開発を経て
実際に提供されるまでをまとめた動画を作成し食育推進を図る | 2,517 |
| (2) | 学校給食地元産減農薬米等補助金 [学校給食課]
学校給食における地産地消の推進のため、地元産減農薬米価格又は地元産米
価格と地域産米価格の1kgあたりの差額に購入量を乗じて得た額を助成 | 5,900 |
| (3) | 地産地消推進事業費 [農林水産課] ※27再掲
ア 学校給食用減農薬米流通支援事業
イ 学校給食用麦大豆生産振興事業 (豆腐製造)
ウ 学校給食用麦大豆生産振興事業
エ 学校給食用地元水産物流通支援事業
オ 学校給食用地元ジビエ流通支援事業
カ 「オーガニック食材を使った給食」有機農産物等流通支援事業
キ 学校給食用地元農林畜産物等流通支援事業 | 12,600 |

<多様な生き方の尊重>

- | | | |
|------|--|-------|
| ◎ 69 | 共生社会推進事業 [市民参画課]
一人ひとりが互いの違いを認め合い、性別・年齢・障がい・国籍・性的指向・
性自認などにかかわらず、誰もがそれぞれの個性と能力を発揮できる暮らし
やすく多様性に富んだ活力ある社会の実現を目指す
女性、障がい者、高齢者、外国人等の活躍できる社会の実現
多様性を認めあえる教育の推進、多様な人々の暮らしやすさの実現
・市内PTの立ち上げ
・共生社会推進審議会の設置 (予定)
・今治市共生社会推進の方針の作成
・パートナーシップ宣誓制度の導入 (4月予定)
・レディース会議および女性活躍推進講演会の開催 など | 1,396 |
|------|--|-------|

<健康・長寿・シニアの活躍支援>

- | | | |
|------|---|--------|
| ◎ 70 | ねんりんピック ~愛顔のえひめ2023~ の開催 [福祉政策課]
会期 R5年10月28日(土)~31日(火)
参加予定 県下延べ約50万人(観客含む) ※今治市約1,700人
開催内容 スポーツ交流大会(10種目)、ふれあいスポーツ交流大会(15種目)
文化交流大会(4種目)
市内開催 ソフトボール(大新田公園・波方公園・玉川総合公園)
ダンススポーツ(中央体育館)
※市独自のおもてなし観光ツアーを実施 | 44,096 |
| ◎ 71 | eスポーツ生きがい健康づくり事業 [福祉政策課] ※48再掲
年齢や障がいの有無に関わらず誰もがチャレンジできる「eスポーツ」に
気軽に触れられる(知る・観る)機会を創出することで、身近な場所での
体験を通してフレイル予防や健康促進につなげようとするもの | 1,614 |
| 72 | 看護師養成事業費(市医師会) [健康推進課]
地域の看護人材を確保するため、今治看護専門学校における看護師養成等の
取組を支援するもの(補助率1/2)
看護師養成・看護人材発掘支援・看護学生市内定着促進・潜在看護師復職支援 | 12,000 |

73 健康増進事業費【健康推進課】

(1) 若年がん患者在宅療養支援事業 648

若年がん患者が住み慣れた自宅で自分らしく過ごせるよう、在宅療養に必要な費用の一部を助成

- 対象者 20歳～39歳の若年がん患者
- 支援対象 訪問介護、訪問入浴介護、福祉用具貸与、福祉用具購入サービスの利用料（上限月額6万円／うち1割を自己負担）

☆ (2) がん患者ウィッグ及び補整具購入支援 3,000

がん治療に伴う外見の変化を補うためのウィッグ及び補整具等の購入費用の一部を助成

- <拡充内容>エピテーゼ（補整用人工物）、弾性着衣（弾性ストッキング等）
- 助成額 購入費用の1/2（上限3万円）

74 予防接種費【健康推進課】

☆ (1) 子どもを守るインフルエンザ予防接種に対する支援 19,127

生後6か月から12歳までの小児・児童への予防接種の実施を促進するもの

- 助成額 任意接種1回につき1,000円（2回まで）
- 対象者を「10/1までに6か月を迎える者」から「1/31までに6か月を迎える者」へ拡充

◎ (2) 受験生世代へのインフルエンザ予防接種に対する支援 2,292

受験生世代（中学・高校3年生）を対象とした季節性インフルエンザ予防接種の促進により、集団感染の防止と安全安心な受験環境等の整備を図るもの

- 助成額 任意接種1回につき1,000円

<障がい者にやさしいまちづくり>

◎ 75 しまなみの子どもを育む交通費支援事業【障がい福祉課】 ※41再掲 1,450

島しょ部から障がい児通所支援事業所に通う児童のうち、既存の有料道路の障がい者割引制度の対象とならない方に対して、しまなみ海道通行料の一部を助成するもの

- 補助額 しまなみ海道通行料金のうち半額相当分

76 障害者レスパイトサービス【障がい福祉課】

14,100 国1/2 5,250
県1/4 2,625

- (1) 福祉型レスパイト 2,436
- (2) 重症児の医療型レスパイト 8,064
- ◎ (3) 医療的ケア児在宅レスパイト 3,600

訪問看護ステーションの看護師が家族に代わり在宅医療的ケア児の看護を行う

◎ 77 eスポーツ生きがい健康づくり事業【福祉政策課】 ※48再掲 1,614

年齢や障がいの有無に関わらず誰もがチャレンジできる「eスポーツ」に気軽に触れられる（知る・観る）機会を創出することで、身近な場所での体験を通してフレイル予防や健康促進につなげようとするもの

☆ 78 障がい児保育促進事業【保育幼稚園課】 70,000

保育認定2・3号の障がい児を受け入れた保育所等への加配保育士に要する経費

- 対象児童 ①特別児童扶養手当支給の対象児童
- ②手帳（身体・療育・精神）交付児童
- ③児童発達支援施設を定期的に利用している児童

対象児童数 94人（R4.10月時点対象児童71人+新規23人）

【従来】		【変更後】		対象児童
区分	委託単価	区分	委託単価	
①	197,700円	①	197,700円	4人
②	49,420円	②	98,850円	12人
③	24,710円	③	49,425円	78人

保育士一人あたりの保育児童数		保育児童	
区分	保育児童	区分	保育児童
①	1人	①	1人
②	4人	②	2人
③	8人	③	4人

<介護基盤の充実>

79	介護基盤整備事業費【介護保険課】 第8期介護保険事業計画に基づく施設整備補助 事業主体 (株) デイサービス愛 事業内容 認知症高齢者グループホームの整備 補助額 41,151千円(基盤整備 33,600千円、開設準備 7,551千円)	41,151	県⑩10/10	41,151
Ⅶ 防災・減災対策で災害に強いまちづくり		1,226,468千円		
◎ 80	避難行動要支援者個別避難計画作成業務【福祉政策課】 避難行動要支援者名簿に記載されている要支援者のうち、ハイリスク層(要介護3以上、身障手帳1・2級)を抽出し災害対策法に基づく個別避難計画(新様式)を作成 対象者 要介護3以上の要支援者 約1,000名 身障手帳1・2級の要支援者 約500名	6,570		
81	水道事業会計出資金【水道総務課】 ◎ 高橋馬越連絡管整備事業(災害時の浄水場間の水融通)への出資	126,000	市債	126,000
◎ 82	市単独治山防災対策事業【農林水産課】 ◎ 波方宮脇川沈砂池設置工事 事業内容 沈砂池N=1箇所	10,900	市債	10,900
◎ 83	農業用施設管理費【農農土木課】 (1) 農道・水路等の修繕、維持管理 (2) 緊急対策分 維持修繕 60,000千円(本庁・地域振興局・しまなみ振興局 各20,000千円) 清掃委託 15,000千円(同 各5,000千円)	448,314	国1/2 市債 分担金 諸収入 財産収入	5,250 60,000 8,559 10,480 90
◎ 84	道路維持修繕費【道路課・用地管理課】 (1) 市道の修繕、維持管理 (2) 緊急対策分 維持修繕 60,000千円(本庁・地域振興局・しまなみ振興局 各20,000千円) 清掃委託 15,000千円(同 各5,000千円)	252,750		
85	自転車通行空間整備事業【道路課】 今治駅からしまなみ海道までの自転車通行空間整備 ※31再掲 市道北宝来近見線道路改良工事	201,000	国5.5/10 市債	110,000 81,000
86	大規模盛土造成地変動予測調査【都市政策課】 開発行為等許可事務費 R4年度に実施した現地調査において優先度が高いとされた盛土を対象にR5年度からボーリング調査、安定計算等を実施するもの R4年度 現地調査、宅地カルテ作成、優先度評価 R5年度以降 第二次スクリーニング	20,000	国1/3	6,666

◎ 87	市民とふれあい消防フェスタ開催【消防本部総務課】 市民が消防とふれあい、色々な体験を通して防火や防災への関心を深めることにより安心して暮らせる地域社会の実現を目指す 煙体験、消防車展示、レスキュー体験、非常食試食コーナー、消防団音楽隊演奏など	1,000		
88	消防活動費【消防本部警防課】			
◎	(1) いまばりAEDステーション事業 救急現場に居合わせた一般の方が近くに設置されているAEDを用い傷病者へ速やかに処置を行えるよう協力事業所等にステッカー掲示を行うもの	250		
◎	(2) 救急安心センター設置費（#7119） 愛媛県の新規事業として開始する救急安心センター事業に係る負担金	590		
89	常備消防施設整備費【消防本部総務課・警防課】			
◎	(1) 中央消防署仮眠室改修実施設計委託 感染対策のため大部屋の仮眠室を個室化するための実施設計	6,500	市債	6,500
◎	(2) 西消防署菊間分署女性仮眠室整備工事 感染対策のため女性仮眠室等を整備	9,400	市債	9,400
	(3) 消防車両等の更新 高規格救急車1台、指令車1台、指揮車1台、広報車2台	62,700	県（定額） 市債	2,000 43,800
90	非常備消防施設整備費【消防本部総務課】 消防団車両等の更新 消防ポンプ自動車2台、小型動力ポンプ積載車（車両のみ）1台、 小型動力ポンプ2台	77,600	県（定額） 市債	35,754 7,000
91	広域防災連携事業【防災危機管理課】			
	(1) 総合防災訓練 ドローン飛行や土砂排除等を導入し関係団体と連携した防災訓練を実施	1,644		
◎	(2) 広域避難訓練 地域の特性に応じた避難訓練を中山間地域、島しょ部地域で各1回実施 （中山間地域の想定訓練内容） 同報系防災行政無線を活用した住民の一斉避難、避難所運営に係る物資輸送及び炊出し、愛媛県建設業協会今治支部と連携した土砂災害による行方不明者の救出 （島しょ部の想定訓練内容） 他地域への避難誘導、ドローンを利用した災害状況の把握及び避難経路の確認	1,250		
【特別会計】				
	【港湾事業特別会計】【港湾漁港課】 [対前年度増減理由] 荷役機械整備事業の減	692,000	参考	[前年度] 1,071,000
1	荷役機械整備事業 ガントリークレーン整備工事 421,091千円 事業期間 H30年度～R5年度 全体事業費 約13億円 R5年度 本体製作工（工場製作）及び現地据置設置、既設の撤去	421,193	市債	421,000

【国民健康保険特別会計】	【保険年金課】	17,974,000	参考 [前年度] 17,941,000	
[対前年度増減理由]				
国民健康保険事業費納付金の増				
1 保険給付費				
(1) 療養給付費 (一般)		11,200,000	県	11,200,000
(2) 療養給付費 (退職)		3,000	県	3,000
2 国民健康保険事業費納付金				
(1) 医療給付費分 (一般)		3,128,230	県	88,189
(2) 医療給付費分 (退職)		12	諸収入	
(3) 後期高齢者支援金分 (一般)		999,599		
(4) 後期高齢者支援金分 (退職)		3		
(5) 介護納付金分		333,204		
【後期高齢者医療特別会計】	【保険年金課】	2,749,000	参考 [前年度] 2,790,000	
[対前年度増減理由]				
広域連合納付金の減				
1 広域連合納付金		2,660,151		
【介護保険特別会計】	【介護保険課】	19,573,000	参考 [前年度] 19,453,000	
[対前年度増減理由]				
保険給付費の増				
1 保険給付費				
介護サービス等諸費		17,360,000	国	4,403,975
(1) 居宅介護サービス費	7,385,000千円		県	2,501,790
(2) 地域密着型介護サービス費	3,882,000千円		交付金	4,687,172
(3) 施設介護サービス費	6,093,000千円		諸収入	100
[企業会計]				
【水道事業会計】	【水道総務課】	6,687,000	参考 [前年度] 6,804,000	
[対前年度増減理由]				
企業債償還金の減				
1 建設改良費				
(1) 配水管布設 (替) 整備事業		349,811	企業債	50,000
R5年度 老朽管布設替工事				
(2) 重要給水施設管路耐震化整備事業 (R4年度~R17年度)		204,205		
全体事業費 約127億円				
R5年度 配水本管整備工事				
ブロック内幹線整備工事ほか				
(3) 高橋馬越連絡管整備事業 (R4年度~R7年度)		277,223	企業債	151,200
全体事業費 約9.9億円				
R5年度 連絡管整備工事				
◎ (4) 今治玉川送水整備事業 (R5年度~R17年度)		319,177	企業債	14,000
全体事業費 約19.3億円				
R5年度 今治玉川送水管整備工事				
長谷地区配水本管整備工事				

◎	(5) 予備水源効率化事業 (R5年度～R8年度) 全体事業費 約8.2億円 R5年度 予備水源導水管整備工事 高橋接合井整備工事	184,561	企業債	184,500
	(6) 三反地堰導水管路実施測量設計業務委託 (R5年度)	7,313		
	【簡易水道事業会計】【水道総務課】 [対前年度増減理由] 大下浄水場浄水施設更新事業の増	397,500	参考 [前年度]	189,000
1	大下浄水場浄水施設更新事業 (H30年度～R5年度) 大下浄水場 (海水淡水化施設) の更新整備 R5年度 大下浄水場浄水施設更新工事 大下浄水場電気機械等設備更新工事	255,000	国1/2 企業債	108,796 146,100
	【工業用水道事業会計】【水道総務課】 [対前年度増減理由] 三反地堰導水管路実施測量設計業務委託等事業費の増	343,800	参考 [前年度]	335,000
1	沈殿池バルブコントローラ交換工事	26,914		
2	小泉浄水場南側フェンス取替工事	9,397		
3	三反地堰導水管路実施測量設計業務委託	10,970		
	【下水道事業会計】【下水道業務課・下水道工務課】 [対前年度増減理由] 小規模下水道事業に地方公営企業法を適用することに伴う増加	11,106,000	参考 [前年度]	9,937,000
1	収益的支出 (管渠費) ストックマネジメント計画施設点検調査委託 (R5年度～R6年度) 次期管路ストックマネジメント計画策定に向けた施設の点検調査 下水道台帳システムデータ更新委託 (R5年度～R7年度)	130,000 90,000	国1/2	110,000
2	資本的支出 (建設改良費) 下水道建設費 (公共：今治、大西、特環：伯方、大三島)	1,720,000	国1/2・5.5/10 市債 負担金 分担金	856,500 777,500 8,339 1,747
	(1) 設計等委託料 48,800千円			
	(2) 下水道管布設工事 574,300千円 ＜公共＞今治 浜桜井地区雨水管渠、新谷等 大西 宮脇等 ＜特環＞伯方 有津 大三島 宮浦・大三島北処理区下水道接続			
	(3) 処理場等改築工事 1,057,000千円 北浜ポンプ場改築事業 (ポンプ設備、遠方監視制御設備、自家発電設備更新) 桜井第1排水ポンプ場改築事業 (ポンプ設備、自家発電設備更新) 大西水処理センター整備事業 (処理池増設) 井口浄化センター整備事業 (処理池増設)			

**単独下水道建設費（公共：今治、大西 特環：伯方、大三島
農集：朝倉、玉川、大西、伯方、関前）**

（１）設計等委託料	65,500千円
（２）下水道管切替及び改良工事	148,800千円
（３）下水道管布設工事	211,400千円
（４）処理場改築工事	181,100千円
（５）ポンプ場改築工事	36,500千円
（６）補償金（移設・工作物等損傷）	135,700千円

828,000

市債	760,000
負担金	3,156
分担金	353

営業設備費

（１）機械及び装置費	43,137千円
（２）車両運搬具費	1,334千円
（３）工具器具及び備品費	1,971千円
（４）無形固定資産購入費	2,127千円

48,569

市債	40,400
----	--------

3 債務負担行為

（１）北浜ポンプ場改築事業

ポンプ設備、自家発電設備の更新

期間 R5年度～R6年度

限度額 583,000千円

（２）桜井第1排水ポンプ場改築事業（その2）

ポンプ設備、自家発電設備の更新

期間 R5年度～R6年度

限度額 90,000千円

（３）東部第1号汚水幹線整備及び浜桜井地区浸水対策事業

汚水、雨水管渠整備

期間 R5年度～R6年度

限度額 465,000千円

（４）井口浄化センター改築事業

処理池の増設

期間 R5年度～R6年度

限度額 229,000千円

会 計 別 予 算 規 模

(単位：千円、%)

会計名	年度	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	増減額 (C) = (A) - (B)	増減率 (C)/(B)	備 考
一般会計		75,250,000	74,720,000	530,000	0.7	
特別会計		41,314,800	42,605,100	△ 1,290,300	△ 3.0	
用地取得		1,000	1,000	0	0.0	
墓園事業		49,900	47,600	2,300	4.8	
船舶交通		242,600	237,700	4,900	2.1	
港湾事業		692,000	1,071,000	△ 379,000	△ 35.4	
鉱泉供給事業		10,200	9,200	1,000	10.9	
駐車場		23,100	5,600	17,500	312.5	
国民健康保険		17,974,000	17,941,000	33,000	0.2	
後期高齢者医療		2,749,000	2,790,000	△ 41,000	△ 1.5	
介護保険		19,573,000	19,453,000	120,000	0.6	
小規模下水道		-	1,049,000	△ 1,049,000	皆減	
計		116,564,800	117,325,100	△ 760,300	△ 0.6	
企業会計		18,534,300	17,265,000	1,269,300	7.4	
水道事業会計		6,687,000	6,804,000	△ 117,000	△ 1.7	
簡易水道事業会計		397,500	189,000	208,500	110.3	
工業用水道事業会計		343,800	335,000	8,800	2.6	
下水道事業会計		11,106,000	9,937,000	1,169,000	11.8	
合計		135,099,100	134,590,100	509,000	0.4	

一 般 会 計 款 別 予 算 額 調

(歳入)

(単位：千円、%)

款	令和5年度		令和4年度		増減額		備考
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	(C)=(A)-(B)	(C)/(B)	
01 市 税	20,445,649	27.2	20,390,951	27.3	54,698	0.3	
02 地方譲与税	531,000	0.7	524,000	0.7	7,000	1.3	
03 利子割交付金	26,000	0.0	26,000	0.0	0	0.0	
04 配当割交付金	60,000	0.1	60,000	0.1	0	0.0	
05 株式等譲渡所得割交付金	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0	
06 法人事業税交付金	380,000	0.5	500,000	0.7	△ 120,000	△ 24.0	
07 地方消費税交付金	3,900,000	5.2	3,600,000	4.8	300,000	8.3	
08 ゴルフ場利用税交付金	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0	
09 環境性能割交付金	50,000	0.1	65,000	0.1	△ 15,000	△ 23.1	
10 地方特例交付金	130,000	0.2	141,000	0.2	△ 11,000	△ 7.8	
11 地方交付税	17,930,000	23.8	19,460,000	26.0	△ 1,530,000	△ 7.9	
12 交通安全対策特別交付金	17,400	0.0	18,000	0.0	△ 600	△ 3.3	
13 分担金及び負担金	295,106	0.4	298,016	0.4	△ 2,910	△ 1.0	
14 使用料及び手数料	1,366,760	1.8	1,397,497	1.9	△ 30,737	△ 2.2	
15 国庫支出金	10,860,876	14.4	10,877,957	14.5	△ 17,081	△ 0.2	
16 県支出金	5,751,216	7.6	5,532,378	7.4	218,838	4.0	
17 財産収入	262,361	0.3	124,929	0.2	137,432	110.0	
18 寄附金	1,702,231	2.3	1,766,051	2.4	△ 63,820	△ 3.6	
19 繰入金	4,014,784	5.3	2,493,721	3.3	1,521,063	61.0	
20 繰越金	2,757,328	3.7	1,982,550	2.7	774,778	39.1	
21 諸収入	1,573,889	2.1	1,666,850	2.2	△ 92,961	△ 5.6	
22 市債	3,135,400	4.2	3,735,100	5.0	△ 599,700	△ 16.1	
合 計	75,250,000	100.0	74,720,000	100.0	530,000	0.7	

一 般 会 計 款 別 予 算 額 調

(歳出)

(単位：千円、%)

款	令和5年度		令和4年度		増減額	増減率	備考
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	(C)=(A)-(B)	(C)/(B)	
01 議 会 費	424,873	0.6	418,660	0.6	6,213	1.5	
02 総 務 費	6,736,577	9.0	6,709,721	9.0	26,856	0.4	
03 民 生 費	29,314,957	39.0	28,840,624	38.6	474,333	1.6	
04 衛 生 費	5,939,023	7.9	5,799,076	7.8	139,947	2.4	
05 労 働 費	261,805	0.4	240,950	0.3	20,855	8.7	
06 農林水産業費	2,415,258	3.2	2,086,993	2.8	328,265	15.7	
07 商 工 費	2,727,616	3.6	3,285,501	4.4	△ 557,885	△ 17.0	
08 土 木 費	8,686,066	11.5	8,029,136	10.7	656,930	8.2	
09 消 防 費	2,646,348	3.5	2,725,529	3.7	△ 79,181	△ 2.9	
10 教 育 費	6,396,694	8.5	5,857,474	7.8	539,220	9.2	
11 災害復旧費	5,400	0.0	4,900	0.0	500	10.2	
12 公 債 費	9,665,383	12.8	10,691,436	14.3	△ 1,026,053	△ 9.6	
13 予 備 費	30,000	0.0	30,000	0.0	0	0.0	
合 計	75,250,000	100.0	74,720,000	100.0	530,000	0.7	

一般会計性質別年度比較

(単位：千円、%)

		令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
人件費	議員委員報酬等	1,828,454	1,764,859	63,595	3.6
	職員給等	10,715,459	11,042,430	△ 326,971	△ 3.0
	人件費小計	12,543,913	12,807,289	△ 263,376	△ 2.1
物件費		11,939,785	11,157,554	782,231	7.0
維持補修費		1,101,109	1,066,954	34,155	3.2
扶助費		17,223,756	16,905,429	318,327	1.9
補助費等	国に対するもの	23,344	15,399	7,945	51.6
	県に対するもの	21,966	11,262	10,704	95.0
	同級他団体に対するもの	6,500	7,000	△ 500	△ 7.1
	一部事務組合に対するもの	6,975	6,975	0	0.0
	その他に対するもの	6,384,795	5,477,054	907,741	16.6
	補助費等小計	6,443,580	5,517,690	925,890	16.8
普通建設事業費	補助事業費	2,959,097	2,146,535	812,562	37.9
	単独事業費	2,373,282	2,814,367	△ 441,085	△ 15.7
	国直轄事業負担金	0	0	0	-
	県営事業負担金	253,116	278,286	△ 25,170	△ 9.0
	受託事業費（補助）	0	0	0	-
	受託事業費（単独）	0	0	0	-
	普通建設事業小計	5,585,495	5,239,188	346,307	6.6
災害復旧事業費	補助事業費	0	0	0	-
	単独事業費	5,400	4,900	500	10.2
	災害復旧事業費小計	5,400	4,900	500	10.2
公債費		9,665,383	10,691,436	△ 1,026,053	△ 9.6
積立金		1,512,731	1,678,030	△ 165,299	△ 9.9
投資及び出資金		433,914	274,389	159,525	58.1
貸付金		618,500	698,500	△ 80,000	△ 11.5
繰出金		8,146,434	8,648,641	△ 502,207	△ 5.8
予備費		30,000	30,000	0	0.0
合計		75,250,000	74,720,000	530,000	0.7

令和5年 第2回今治市議会定例会会議日程

月	日	曜	区分	日 程
3	2	木	本会議	令和4年度関係議案説明 質疑、委員会付託 委員長報告、質疑、討論、表決 令和5年度関係議案説明
			委員会	委員会審査（広報広聴特別委員会）
3	金		休会	
4	土		休会	
5	日		休会	
6	月		休会	
7	火		休会	
8	水		本会議	質疑・一般質問
9	木		本会議	質疑・一般質問
10	金		本会議	質疑・一般質問
11	土		休会	
12	日		休会	
13	月		委員会	委員会審査（予算特別委員会）
14	火		委員会	委員会審査（予算特別委員会）
15	水		委員会	委員会審査（予算特別委員会）
16	木		委員会	委員会審査（総務・教育厚生委員会）
17	金		委員会	委員会審査（産業環境・建設水道委員会）
18	土		休会	
19	日		休会	
20	月		委員会	委員会審査（特別委員会）
21	火		休会	
22	水		休会	
23	木		休会	
24	金		本会議	委員長報告、質疑、討論、表決

会期23日間 { 本会議 5日
委員会 7日（本会議と重複1日）
休 会 12日